



平成24年 8 月 3 日

各 位

会 社 名 PGMホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 神田 有宏
(コード番号: 2466、東証第1部)
問合せ先 経営企画室長 馬 源
(TEL. 03-6408-8800)

通期連結業績予想の修正、並びに個別業績予想と実績の差異及び通期個別業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成24年2月8日に公表いたしました平成24年12月期通期（平成24年1月1日～平成24年12月31日）の連結業績予想を修正いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。
また、個別業績につきまして、平成24年2月8日に公表いたしました平成24年12月期第2四半期累計期間（平成24年1月1日～平成24年6月30日）の業績予想と差異が生じたこと、及び平成24年12月期通期（平成24年1月1日～平成24年12月31日）の業績予想を修正いたしましたので、併せて下記の通りお知らせいたします。

記

1. 通期連結業績予想の修正

平成24年12月期通期連結業績予想の修正（平成24年1月1日～平成24年12月31日）

（単位：百万円、%）

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	79,500	12,700	10,100	6,500	5,491円57銭
今回修正予想 (B)	76,300	10,300	8,000	4,000	3,378円48銭
増減額 (B-A)	△3,200	△2,400	△2,100	△2,500	-
増減率 (%)	△4.0	△18.9	△20.8	△38.5	-
(ご参考) 前期 (平成23年12月期) 実績	70,758	7,224	4,932	2,273	1,920円85銭

2. 平成24年12月期通期連結業績予想の修正の理由について

平成24年12月期上期における連結業績を踏まえ、通期連結業績予想の見直しをおこなった結果、下期においても来場需要はあるものの顧客単価の下落傾向が引き続き見込まれるため、営業収益及び営業利益は減少する見込みとなりました。

また、支払利息等の費用の減少により経常利益における減少幅は縮小される見込みであるものの、河川整備工事の補償交渉が予定より遅延する可能性が見込まれるため、当期純利益は減少する見込みとなりました。

なお、1株当たり配当予想に関しましては、従来予想から変更はございません。

3. 個別業績予想と実績の差異、及び個別通期業績予想の修正

(1) 平成24年12月期第2四半期累計期間個別業績予想と実績の差異(平成24年1月1日～平成24年6月30日)
(単位:百万円、%)

	営業収益	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	2,300	1,700	1,200	1,200	1,013円83銭
今回発表業績 (B)	2,372	1,884	1,776	1,777	1,501円52銭
増減額 (B-A)	72	184	576	577	-
増減率 (%)	3.1	10.9	48.1	48.1	-
(ご参考) 前期(平成23年12月期第 2四半期累計期間)実績	3,336	2,705	2,637	2,632	2,224円26銭

(2) 平成24年12月期通期個別業績予想の修正(平成24年1月1日～平成24年12月31日)
(単位:百万円、%)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	2,800	1,500	1,000	1,000	844円86銭
今回修正予想 (B)	2,800	1,700	1,500	1,600	1,351円39銭
増減額 (B-A)	-	200	500	600	-
増減率 (%)	-	13.3	50.0	60.0	-
(ご参考) 前期(平成23年12月期) 実績	3,759	2,286	2,269	2,509	2,120円65銭

4. 平成24年12月期第2四半期累計期間個別業績予想と実績の差異、及び平成24年12月期個別通期業績予想の修正の理由について

平成24年12月期第2四半期累計期間の個別業績において、株主優待費用が減少したことにより営業利益が増加いたしました。また、支払利息等の費用が減少したことにより経常利益が増加いたしました。

また、平成24年12月期上期の業績を踏まえ、通期個別業績予想の見直しをおこなった結果、上記の通りとなりました。

※ 上記の業績予想は発表日現在において入手可能な情報に基づく数値であり、実際の業績は今後の市場環境や販売動向その他の要因により予想と異なる可能性があります。

以上